

インフォシス、IDC MarketSpace: ライスサイエンス業界向けコンサルティング、ソリューション、サービスにおけるグローバル・リーダー企業として評価される

インフォシスの強固な顧客関係と差別化されたサービスに関するレポート

2012年2月23日 (バンガロール): コンсалティングとITのグローバル・リーダー企業である **インフォシスリミテッド (NASDAQ:INFY)** は、本日、IDC ヘルス・インサイトによるIDC Market Space「2011年の世界の生命科学研究分野におけるITアウトソーシング: ベンダー評価」と Worldwide Life Science「2011年製造・サプライチェーン分野における ITアウトソーシング・ベンダー評価」の両方でグローバル・リーダー企業として評価されたことを発表しました。

要約:

- インフォシスは、IDC ヘルス・インサイトの「IDC MarketScape: 全世界のライフサイエンス産業の販売・マーケティングのITアウトソーシング市場 (2011年) ベンダー評価」(文書番号 HI231228、2011年11月)においてリーダー企業として評価されました。
- インフォシスは、IDC ヘルス・インサイトの「IDC MarketScape: 全世界のライフサイエンス業界の製造・サプライチェーンの ITアウトソーシング市場 (2011年): ベンダー評価」(文書番号 HI231819、2011年12月)においてリーダー企業として評価されました。
- インフォシスは差別化されたサービスを提供して、ライフサイエンス企業が販売・マーケティングとサプライチェーンに関して直面している問題を解決します。詳細な情報については以下をご覧ください。

o <http://www.infosys.com/digital-marketing-services>

o <http://www.infosys.com/bas>

IDC ヘルスインサイトは、顧客満足度や業界独自のサービスや経験、サービスの対象範囲や対象地域、テクノロジーの専門知識、顧客サービスなどの項目に基づいたベンダー評価を行っています。

IDCヘルス・インサイトのライフサイエンス業務システム戦略事業部のプログラム・ディレクターであるエリック・ニューマーク氏は、次のように述べています。「インフォシスは、製造、サプライチェーン、販売・マーケティングの各分野で高い得点を獲得し、ライフサイエンス分野におけるリーダー企業であることが実証されました。同社の広範なサービス範囲はコンサルティング業務からビジネス・プロセス・アウトソーシングまで多岐にわたり、それぞれ顧客から高く評価されています。ライフサイエンス産業における同社の活躍や貢献は、その優れたITスキルによるところが大きいと考えます。」

インフォシスのシニア・バイス・プレジデント兼ライフサイエンス事業部グローバル・ヘッドのディーシュジト V. G.は次のように述べています。「今回IDCから高く評価されたことを喜ばしく思っています。これは、これまで当社が長年にわたって世界中のお客様と戦略的パートナーシップを構築し、お客様の経営変革に向けて、リサーチ生産性の向上、新興市場への参入、業務の効率化、市場における差別化などを実現してきたことの証明といえるでしょう。当社は、イノベーションとお客様との共同創造に的を絞り、ERPベースの製造・サプライチェーン変革、デジタル変革、モビリティおよびクラウド・ベースの高性能コンピューティングといった領域における新しい機会をお客様に提供しています。」

追加情報

- <http://www.infosys.com/lifesciences>
- <http://www.infosys.com/industries/life-sciences/industry-offerings/Pages/index.aspx>
- <http://www.idc-hi.com/getdoc.jsp?containerId=HI231819> 

- <http://www.idc-hi.com/getdoc.jsp?containerId=HI231228>

IDC MarketScapeについて

IDC MarketScape ベンダー評価モデルは、特定の市場におけるICT (information and communication technology: 情報通信技術) ベンダーの競争適応性に関する概要情報を提供します。リサーチ方法は、定量基準と定性基準に基づいた採点手法により特定の市場における各ベンダーのポジションがグラフィックで表示されます。IDC MarketScapeは、IT および通信業界のベンダーの製品、サービス、能力、戦略、現在および将来の市場における成功要因を比較するためのフレームワークを提供します。またユーザー企業が現行ベンダーやベンダー候補の強みや弱みを全方位的に評価することも可能です。

当社について

当社の15万人の社員は測定可能なビジネス・バリューを提供することで世界で活躍する多くの企業から信頼を得ています。当社はビジネス・コンサルティングからテクノロジー、エンジニアリング、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供して世界30 カ国以上のお客様に未来企業を目指すお手伝いをしています。当社 (NASDAQ: INFY) に関する詳細は当社Web サイトをご覧ください。 www.infosys.com

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のあるIT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2010 年会計年度 (2011 年3 月31 日付) 年次報告書 (Form 20-F) や2011 年第1 四半期 (2011 年4 月－6 月期)、2011 年第2 四半期 (2011 年7 月－9 月期)、2011 年第3 四半期 (2011 年10 月－12 月期) の各四半期報告書 (Form 6K) を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

連絡先

Ted Bockius
Ted_Bockius@infosys.com
+ 1 (510) 759 9432